

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●フェブラリーSはカフェファラオが優勝

2月21日(日)に行われたフェブラリーS(GI)ではカフェファラオ(牡4歳/美浦・堀宣行厩舎)が勝利、GI初制覇を果たしました。同馬はこのレースがデビュー7戦目で、これは2016年の勝ち馬モーニンと並ぶフェブラリーSの最少キャリア優勝記録となります。

●大久保龍志調教師がJRA通算500勝を達成

2月20日(土)の1回阪神3日・第6レースではゴールドハイアーが1着となり、同馬を管理する大久保龍志調教師(栗東)は、現役28人目となるJRA通算500勝(延べ4677頭目)を達成しました。

●藤田菜七子騎手は国際騎手招待競走で第4位タイ

2月19日(金)、サウジアラビアのキングアブドゥルアジーズ競馬場で行われた「インターナショナルジョッキーズチャレンジ」に出場した藤田菜七子騎手(美浦・根本康広厩舎)は、4レースに騎乗して2着、5着、6着、12着で12ポイントを獲得、参加騎手14名中第4位タイとなりました。なお優勝したのは30ポイントを獲得したシェーン・フォーリー騎手(アイルランド)でした。

●9名の調教師が新規開業

2021年3月1日(月)付で、美浦では鈴木慎太郎調教師、辻哲英調教師、栗東では小林真也調教師、四位洋文調教師、杉山佳明調教師、田中克典調教師、茶木太樹調教師、辻野泰之調教師、畑端省吾調教師が新規開業します。

●3連単で東京競馬史上第1位となる配当が飛び出す

2月20日(土)の1回東京7日・第4レースでは、11番人気ハコダテブショウが1着、15番人気マイグレーションが2着、9番人気ユイノチャッキーが3着となり、3連単16-6-8の払戻金は2073万8890円(3360通り中3257番人気・的中4票)となりました。これはJRA史上第5位、東京競馬場では史上第1位の高額払戻金記録(WIN5を除く)となります。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●たんぼ賞(佐賀)はJRAの熊本産馬イロエンビツが大差勝ち

九州産3歳馬限定戦のたんぼ賞(2月25日、佐賀、1400m、JRA所属馬は1勝クラス)は、2番手から3コーナー手前で先頭に立ったイロエンビツ(飛田愛斗騎手=佐賀、牝、父アーネストリー)が後続に1秒9差を付けて圧勝、単勝1.6倍の支持に応えています。

●船橋のミューチャリーはフェブラリーS(東京)で7着

フェブラリーS(GI、2月21日、東京)に2年連続で出走したミューチャリー(船橋)は、後ろから2頭目という位置から差を詰め、16頭立ての7着という結果でした。

●ユングフラウ賞は伏兵ウワサノシブコ【各地の主要3歳重賞】

ユングフラウ賞(2月23日、浦和、1400m、牝馬)は、好位を進んだ8番人気の北海道から浦和への移籍馬ウワサノシブコ(父アイルハヴァナザー)が、逃げた単勝1.3倍で圧倒的人気の4戦無敗馬ケラスヴィアをゴール前でアタマ差捉え、重賞初制覇を果たしました。

●マルシュロレーヌらが参戦、3月4日のエンプレス杯(川崎)

エンプレス杯(JpnII、3月4日、川崎、2100m)は、マルシュロレーヌが中心、以下マドラスチェック、レーヌブランシュ、プリンシアコメータ、ダノンレジーナ(浦和)、サルサディオオーネ(大井)、ローザノワールの順に有力視されます。

※最新の開催情報は各主催者のホームページ等でご確認ください。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●サウジCデー〜日本調教馬が2勝をあげる

2月20日にサウジアラビアのキングアブドゥルアジーズ競馬場で行われた2021サウジCデーで日本調教馬が2勝をあげる活躍を見せました。まず最初に勝利を手にしたのはサウジダービー(3歳、ダート1600m、総賞金150万米ドル=約1億5400万円/1米ドル103円で換算)に出走したピンクカメハメハ(牡、父リオンディーズ)。戸崎圭太騎手を背に先行策から直線で抜け出すと、追い上げたアメリカからの遠征馬コワンに1/4馬身差をつけて優勝しました。栗東の森秀行厩舎は昨年のフルフラットに続くこのレース連覇です。これに続いたのがリヤドダートスプリント(3歳上、ダート1200m、総賞金150万米ドル=約1億5400万円/1米ドル103円で換算)のコパノキッキング(騾6歳、父スプリングアットラスト、栗東・村山明厩舎)。W.ビュイック騎手の手綱で後方でレースを進めると、直線で素晴らしい伸び脚を見せて、逃げ粘る日本のマテラスカイを1/4馬身差で差し切りました。なお、この日のメインレースで、世界一の高額賞金レース(総賞金2000万米ドル=約20億6000万円/1米ドル103円で換算)でもあるサウジC(北半球産馬4歳上、南半球産馬3歳上、ダート1800m)は、21歳のD.イーガン騎手に導かれた昨年の仏ダービー馬ミシュリフ(牡4歳、父メイクピリーヴ、英J.ゴスデン厩舎)がアメリカのシャーラタンを残り50mで交わして優勝。日本から遠征したチュウウウィザードは9着に終わりました。